



2021年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月9日

上場会社名 小津産業株式会社
 コード番号 7487 URL <https://www.ozu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 理事管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年10月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 今枝 英治
 (氏名) 三崎 剛志
 TEL 03-3661-9400

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第1四半期の連結業績(2020年6月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第1四半期	10,469	4.7	220	104.6	267	101.5	191	138.7
2020年5月期第1四半期	9,998	2.7	107	51.1	132	46.8	80	53.2

(注) 包括利益 2021年5月期第1四半期 392百万円 (13.5%) 2020年5月期第1四半期 453百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第1四半期	22.92	
2020年5月期第1四半期	9.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第1四半期	24,449	15,161	62.0
2020年5月期	25,042	14,944	59.6

(参考) 自己資本 2021年5月期第1四半期 15,154百万円 2020年5月期 14,935百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期		0.00		21.00	21.00
2021年5月期					
2021年5月期(予想)		0.00		21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	2.3	600	18.6	640	12.0	470	17.6	56.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期1Q	8,435,225 株	2020年5月期	8,435,225 株
期末自己株式数	2021年5月期1Q	57,273 株	2020年5月期	57,273 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年5月期1Q	8,377,952 株	2020年5月期1Q	8,370,860 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、将来の業績を保証するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご高覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年6月1日~2020年8月31日)の業績は、売上高104億69百万円(前年同期比4.7%増)、経常利益2億67百万円(前年同期比101.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億91百万円(前年同期比138.7%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の状況は以下のとおりであります。

(不織布事業)

エレクトロニクス分野では、マスク等の需要が堅調を維持、情報通信分野・製薬関係も堅調に推移するも、新型コロナウイルス感染症の影響により東南アジアにおける工場稼働率の低下の影響を受け、前年同期に比べ、売上高は横ばい、利益面は減少いたしました。

メディカル分野では、新型コロナウイルス感染症対策の衛生材料が好調推移し、売上高、利益面とも前年同期を上回りました。

コスメティック分野では、東アジア市場向けの販売が増加に転じたものの、国内販売が低調推移し、前年同期に比べ、売上高は横ばい、利益面は減少いたしました。

小津(上海)貿易有限公司では、コスメティック分野における新規コンバーター向け販売が堅調に推移し、売上高・利益面とも前年同期を上回りました。

ウエットティッシュ等の製造販売を営む株式会社ディプロでは、除菌ウエット製品が好調推移し、売上高、利益面とも前年同期を上回りました。

アグリ分野を担う日本プラントシーダー株式会社では、国内外ともに販売が減少した影響により、売上高、利益面とも前年同期を下回りました。

これらの結果、売上高は34億円(前年同期比1.4%増)、セグメント利益は1億85百万円(前年同期比52.4%増)となりました。

(家庭紙・日用雑貨事業)

当事業を担うアズフィット株式会社につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、マスクや除菌製品の需要が増加し、売上高、利益面とも前年同期を上回りました。

この結果、売上高は70億42百万円(前年同期比6.6%増)、セグメント利益は25百万円(前年同期は28百万円のセグメント損失)となりました。

(その他の事業)

その他の事業(除菌関連事業および不動産賃貸業)につきましては、売上高は25百万円(前年同期比25.1%減)、セグメント利益は12百万円(前年同期比7.3%減)となりました。

(注)日本プラントシーダー株式会社およびアズフィット株式会社の決算期は2月末日のため、当第1四半期連結累計期間には各社の2020年3月から2020年5月の実績が、株式会社ディプロおよびエンビロテックジャパン株式会社の決算期は3月末日のため、当第1四半期連結累計期間には各社の2020年4月から2020年6月の実績が反映されております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べて5億93百万円減少し、244億49百万円となりました。主な要因は、「投資有価証券」の増加2億99百万円、「現金及び預金」の増加2億94百万円、「受取手形及び売掛金」の減少12億60百万円であります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて8億9百万円減少し、92億88百万円となりました。主な要因は、「繰延税金負債」の増加1億28百万円、「支払手形及び買掛金」の減少7億97百万円、「未払法人税等」の減少1億35百万円であります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて2億16百万円増加し、151億61百万円となりました。主な要因は、「その他有価証券評価差額金」の増加2億円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想に関しましては、2020年7月9日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,569,712	2,864,584
受取手形及び売掛金	8,380,532	7,120,079
商品及び製品	1,507,900	1,778,046
原材料	602,081	663,979
その他	677,993	427,560
貸倒引当金	△183	△286
流動資産合計	13,738,037	12,853,964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,856,774	6,859,354
減価償却累計額	△3,453,682	△3,500,784
建物及び構築物(純額)	3,403,091	3,358,570
機械装置及び運搬具	2,107,048	2,161,470
減価償却累計額	△1,369,076	△1,419,485
機械装置及び運搬具(純額)	737,971	741,985
土地	2,272,153	2,272,153
その他	549,995	551,006
減価償却累計額	△334,081	△350,985
その他(純額)	215,913	200,020
建設仮勘定	28,666	—
有形固定資産合計	6,657,796	6,572,730
無形固定資産		
その他	87,530	174,004
無形固定資産合計	87,530	174,004
投資その他の資産		
投資有価証券	3,980,767	4,280,176
長期貸付金	56,528	46,164
繰延税金資産	23,261	26,042
その他	508,116	506,422
貸倒引当金	△9,076	△9,623
投資その他の資産合計	4,559,597	4,849,181
固定資産合計	11,304,925	11,595,916
資産合計	25,042,962	24,449,880

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,887,229	4,089,530
短期借入金	1,670,000	1,750,000
未払法人税等	184,567	49,112
賞与引当金	41,887	54,556
その他	931,547	833,561
流動負債合計	7,715,232	6,776,760
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	850,000	850,000
繰延税金負債	777,249	906,024
退職給付に係る負債	173,775	179,535
その他	82,332	76,317
固定負債合計	2,383,357	2,511,877
負債合計	10,098,589	9,288,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,322,214	1,322,214
資本剰余金	1,385,463	1,385,463
利益剰余金	10,449,393	10,465,439
自己株式	△67,719	△67,719
株主資本合計	13,089,351	13,105,398
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,852,571	2,052,872
為替換算調整勘定	△6,220	△3,635
その他の包括利益累計額合計	1,846,350	2,049,236
非支配株主持分	8,670	6,607
純資産合計	14,944,372	15,161,242
負債純資産合計	25,042,962	24,449,880

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)
売上高	9,998,942	10,469,224
売上原価	8,517,222	8,852,371
売上総利益	1,481,720	1,616,852
販売費及び一般管理費	1,373,949	1,396,342
営業利益	107,770	220,509
営業外収益		
受取利息	883	843
受取配当金	29,257	36,025
持分法による投資利益	—	346
その他	5,342	16,547
営業外収益合計	35,483	53,763
営業外費用		
支払利息	3,471	3,511
売上割引	848	954
持分法による投資損失	372	—
為替差損	5,450	1,031
その他	483	1,517
営業外費用合計	10,626	7,015
経常利益	132,627	267,258
特別利益		
固定資産売却益	560	—
その他	38	—
特別利益合計	599	—
特別損失		
固定資産除却損	379	0
投資有価証券評価損	—	1,172
特別損失合計	379	1,172
税金等調整前四半期純利益	132,847	266,085
法人税、住民税及び事業税	30,503	47,744
法人税等調整額	21,090	28,421
法人税等合計	51,593	76,165
四半期純利益	81,254	189,920
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	823	△2,063
親会社株主に帰属する四半期純利益	80,430	191,983

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	81,254	189,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	376,999	200,301
為替換算調整勘定	△4,253	2,585
その他の包括利益合計	372,745	202,886
四半期包括利益	453,999	392,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	453,175	394,870
非支配株主に係る四半期包括利益	823	△2,063

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年6月1日至2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不織布	家庭紙・ 日用雑貨	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,355,429	6,609,202	9,964,632	34,310	9,998,942	—	9,998,942
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,610	3,887	6,497	30,855	37,352	△37,352	—
計	3,358,039	6,613,089	9,971,129	65,165	10,036,294	△37,352	9,998,942
セグメント利益又は損失(△)	121,672	△28,213	93,459	13,604	107,063	706	107,770

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び除菌関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額706千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年6月1日至2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不織布	家庭紙・ 日用雑貨	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,400,944	7,042,596	10,443,541	25,682	10,469,224	—	10,469,224
セグメント間の内部売上高又は振替高	34,242	15,727	49,970	32,176	82,146	△82,146	—
計	3,435,186	7,058,324	10,493,511	57,858	10,551,370	△82,146	10,469,224
セグメント利益	185,457	25,784	211,241	12,617	223,858	△3,348	220,509

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び除菌関連事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3,348千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2020年9月25日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行うことについて、以下のとおり決議いたしました。

1. 処分の目的および理由

当社は、2018年7月25日開催の取締役会において、当社の取締役（社外取締役を除きます。以下「対象取締役」といいます。）に対して当社の中長期的な企業価値および株主価値の持続的な向上を図るインセンティブを付与すると共に、株主の皆さまと一層の価値共有を進めることを目的として、対象取締役を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議し、また、2018年8月29日開催の第107回定時株主総会において、①本制度に基づき、譲渡制限付株式の付与に係る現物出資財産として、既存の金銭報酬枠とは別枠で、当社の取締役に対して年額75,000千円以内の金銭報酬債権を支給すること、②譲渡制限期間を譲渡制限付株式の交付日より2年間から5年間までのうち取締役会が定める期間とすること、ならびに③(i)当社の取締役会が定める役務提供期間の間、継続して、当社の取締役その他当社の取締役会で定める地位を有すること、および(ii)当該役務提供期間満了前に当社の取締役その他当社の取締役会で定める地位を退任または退職した場合には当社の取締役会が正当と認める理由があることを譲渡制限の解除条件とすることにつき、承認されております。

その上で、2020年9月25日開催の取締役会において、対象取締役4名に対し、本制度の目的、当社の業績、各対象取締役の職責の範囲その他諸般の事情を勘案し、当社の普通株式5,191株を処分することを決議いたしました。また、中長期的な企業価値の向上を図るインセンティブを付与することを目的として、譲渡制限期間を払込期日から約3年間と設定いたしました。

2. 処分の概要

(1) 払込期日	2020年10月16日
(2) 処分する株式の種類および株式数	当社普通株式 5,191株
(3) 処分価額	1株につき 1,838円
(4) 処分価額の総額	9,541,058円
(5) 割当予定先	当社の取締役4名（※） 5,191株 ※ 社外取締役を除きます。